

当世ことば事情

ねらい

「最近の子どもは…」などと私たちも周りの大人にささやかれながら大きくなってきました。若者が作り出す流行はその時代によって異なりますが、根っこは同じものが流れているような気がします。何か新奇なもの、常識をくつがえすようなもの、固定的な考えを砕くもの…若者はそんなものに惹かれるのでしょうか。とはいえ、最近の若者の話し言葉や文字は、美しい日本語を脅かすものがあるように思われます。今日はそんな言葉に触れて感じてみましょう。



方法

- ① 学習のねらいと流れを説明する。
- ② 2～3人組みになって（男女混合がよい）、簡単な自己紹介をした後、一緒にワークシートの課題を解く。
- ③ 答え合わせをする。
- ④ 自分たちの年代にはどのようなことが流行したか、言葉遣いや文字（丸文字・漫画文字等）を思い出す。
- ⑤ 現代の若者の文字の背景に流れるものは何か、感想や意見を交流する。

感想を書いて交流しましょう

効用

思春期の女の子たちがコミュニケーションの手段としている文字や言葉の一端にふれることで、彼・彼女たちが大事にしている文化や世界を覗き見るきっかけになります。子どもの心に近づくということは、子どもが関心を持っていることに大人が関心を持つことだと気付くことができます。



使用上の注意

「ナウい」はいつまでも「ナウい」わけではありません。常に内容を更新する必要があります。そのために、子どもたちの世界にアンテナを張り巡らせておきましょう。



<ワークシート>

当世ことば事情

本教材のワークシートについては、その時々の流行語や略語などから抽出した内容で構成してください。

「子どもたちからの出題を親が解く！」というのもおもしろいでしょう。

《ワークシート課題例》

* ○×問題

- ① ギャルとはガールの訛りである？
- ② 平安時代から大人たちは若者の言葉の乱れを嘆いていた？

* 子どもたちがよく使っている略語です。短縮しないで言い換えてみましょう。

- ① ポケモン =
- ② メアド =
- ③ ケー番 =
- ④ スクバ =